

## 宮城同友会 50周年に向けて仲間の輪を拡げよう! vol.8

## 【11月の welcome 同友会】

11/8 (水) 報告者: (株)星商事 タイヤショップ 巨理ゴム 阿部 勝己氏 (太白支部) 参加者: 新会員1名含む14名が参加

経営指針を創る会を受講し、指針を成文化。しかし自分がアクセルとブレーキを握り、社員の目線に立っていなかったことに気づく。理念に立ち戻り検討した基本方針は「原点回帰」。中古タイヤを磨くこと、安全・健康第一、量から質(繁忙期予約制)へとシフトしました。また情報・進捗のクラウド化、作業記録の自動化に取り組み、いつナットをどのくらいの力で締めたかも記録。作業データがあるためクレームが入ったとしても社員を疑う必要がありません。会の活動や仲間との会話からは「やりたいこと」よりも「大事なこと」を優先することを学びました。他社のどこよりも丁寧な仕事をコツコツと続けること、また社員が働きやすい環境をつくることに取り組んだ結果、売上も社員定着も向上。業界を牽引する企業を目指しています。新会員からは、自社が社員を雇う際の参考にしたいという感想が出ました。

1/22 (水) 報告者: (株)松澤蒲鉾店 専務取締役 松澤 誠氏 (宮城野支部) 参加者: 新会員4名含む計18名が参加

創業から110年以上の歴史を誇る蒲鉾屋に生まれた松澤氏は幼少期から「お前が後継者だから」と言われ、幼いながらも後継者としての自覚が芽生えていました。21歳で入社し、数年の丁稚奉公後に自社に戻ってきた時は劣悪な職場環境、非衛生的な製造現場を目の当たりにし、松澤氏一人で改善活動を行っていました。よいものを作れば売れるという時代でもなく、売上は年々減少傾向。そんな時、同業の先輩から紹介され同友会に入会、例会に参加すると自身の姿勢の甘さ、報告している会員の会社と自社とのギャップを痛感し、経営指針を作る会を受講しました。創る会受講の中で学んだことは何事も人のせいにしてきたこと、商品開発から販売までの戦略が甘いことでした。理念を成文化し、蒲鉾を通してお客様が笑顔になる商品の開発の中で生まれた「半熟ばくだん」は現在メイン商品になりつつあります。蒲鉾を未来につなげることを使命として取り組む松澤氏の報告でした。

11/29 (水) 報告者: (有)モードキックス 代表取締役 狩野 允氏 (石巻支部) 参加者: 新会員1名、ゲスト1名含む計6名が参加

大学卒業後、食品会社を経て2018年に父君の創業したモードキックスに入社しました。病気で父君が逝去され、お葬式場で参列者から、父が会社の今後を憂っていたと知ることになります。同友会も会員名義を変更する形で継承。初めて参加した例会で周りの雰囲気にも圧倒され、自分の意見を言う間もなく撃沈してしまい、その後は幽霊会員になってしまいます。

日々の経営は、目の前の仕事をこなすだけで思うように売上も上がらず、相談相手もいませんでした。ある時久しぶりに同友会に行ってみようと奮起し例会に参加してみると、支部会員の皆さんが優しく接してくれ、グループ討論では自分の悩み解決のために時間を使ってくれました。そこから同友会の学びを自社に生かすべく行動が始まり、社員との関係性の改善や仕事に対する向き合い方が変わっていききました。

参加者からは、「業種業界が違えど会社の課題は同じだと再確認した」「狩野社長の一步踏み出す勇気や、課題への謙虚な向き合い方に感動した」などの感想がありがとうございました。

中同協第56回定時総会 in 宮城実行委員会 presents

## 成長と変革特別学習会 COLUMN

### 「ビジョンに向かって売上5倍～あなたの会社のビジョン経営～」

(有)ウメイチ 代表取締役

## 梅田 益生氏

(岐阜同友会 / 中同協青年部連絡会代表)

事業概要: 記念日プロデュース業 (呉服販売、貸衣装、フォトスタジオ、美容着付)

梅田社長の報告では、入社当時債務超過で社員全員が他人事で無関心だった会社を同友会で学び実践したことで、12年で売上5倍、社員数6倍にまでなった実践報告をしていただきました。

実践内容は大きく分けて2つ、「社風づくり」と「経営者の姿勢の確立」です。まず一つ目の社風づくりですが、仕組みは簡単にマネされるが社風はそうはいかない、マネされないということは究極の差別化になるということです。二つ目の経営者の姿勢の確立ですが、理想を明文化し、指針書を作り、社員の夢が叶うビジョ

ンを掲げ、理念とビジョン実現を信じて経営者が先頭に立って汗をかいて動くということです。

報告の中で、「社員は社長の言動行動をよく見ている」という内容もありました。今回の報告を受け、自分は経営者としてまだまだ姿勢を確立できていないことに気づきました。同友会活動と自社経営は両輪と言います。良い社風と良い会風づくりに向けて、汗をかいて行動することで経営姿勢の確立を実践していきたいと思います。

[寄稿: 座長 鈴木貴晃]

